

伊豆沼・内沼エコツアー

マガン 観察

早朝の飛び立ち
夕方のねぐら入り

【開催期間】

2016年1月下旬まで

※参加申込は随時受け付けます。希望日の2日前正午までお申込ください。

ラムサール条約登録指定湿地の伊豆沼・内沼には、冬になるとたくさん渡り鳥が越冬に訪れます。特にマガンは、日本で有数の越冬地になっています。早朝の飛び立ちは、数万羽のマガンが一齐に空を覆う圧巻の光景です。伊豆沼・内沼の自然環境と人の暮らしの結果として生み出される感動のシーンを観察するプログラムです。

飛び立ち（早朝）

集合 / 4:30 ~ 6:00

解散 / 7:00 ~ 8:30

※時期によって異なります

ねぐら入り（夕方）

集合 / 15:00 ~ 16:30

解散 / 17:30 ~ 19:00

※時期によって異なります

【集合場所】 次のいずれかの場所を指定します。

①宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
(〒989-5504 宮城県栗原市若柳上畑岡敷味17-2)

②サンクチュアリセンターつきだて館(昆虫館)
(〒987-2224 宮城県栗原市築館横須賀養田20-1)

【参加費】 1,500円(傷害保険料を含む)

【移動手段】 集合場所から各自の自家用車で移動

【内容】 マガンの飛び立ちまたはねぐら入り観察、オナガガモ・ハクチョウ等の餌付け体験

【定員】 各回6人(最小催行人員2人)

【申込期限】 観察日の2日前の正午まで

<< 申込・問い合わせ先 >>



くりはらツーリズムネットワーク

〒989-5504 宮城県栗原市若柳上畑岡敷味45番地

Tel/Fax 0228-24-8588

Email kurihara.tn@gmail.com URL http://ktnpr.com/

FB https://www.facebook.com/kuriharatourism



しっかりと防寒対策をしてお参加ください。

- 耳が隠れる帽子や耳当て
- マフラーやネックウォーマー
- インナーを重ね着して防寒着を着るかスキー・スノーボードウェアを着用
- 厚手の手袋
- 厚手のタイツなどをインナーに履き、厚手のパンツ
- 厚手の靴下を二重に履く 防寒の靴や長靴
- レインウェア 懐炉(かいろ)

※当日の天候により観察できる内容が異なります。

※悪天候の場合、中止または延期することがあります。

<< 後援 >>



栗駒山麓ジオパーク推進協議会



GOD DESIGN AWARD
2015年度受賞